

1990 (毎月1回)

8月号

(村の面積)

332.60km<sup>2</sup>

発行 福井県大野郡和泉村

## 広報

## い　　す　　み

(平成2年8月1日現在)

村の人口	
(外国人を含む)	
総人口	909人
男女	443人
出生	466人
死亡	3人
転入	2人
転出	6人
世帯数	8人
	312世帯



朝日保育所プール

お知らせ  
八月の行事

## ★盆おどり日程

今年も、穴馬民謡保存会では、次の日程により盆おどりを八時三十分より行いますので、皆さんお誘い合せの上、多数御参加下さい。

八月十四日(火)

下山多目的集会施設前

八月十五日(水)

上大納道場前

八月十六日(木)

和泉村社会福祉センター前

八月十七日(金)

後野天狗岩ファミリー・パーク

## ★成人式

八月十五日(水)

和泉村中央公民館

## ★第三十三回村民体育大会

八月二十六日(日)

開会式 九時

村民グランド

※雨天の場合は農林業者トレーニングセンター

みんなで越美北線を利用しよう

次	当	當	當	當	當	當	當	當	當	當	當
三	七	五	八	六	一	六	二	七	六	八	二
田	村	重	次	利	木	嶋	吉	川	藤	野	平
無	現	無	現	無	現	政	義	秀	市	勇	久
72	72	64	65	66	61	65	62	65	50	65	65

## 選挙開票結果

(敬称略)

任期満了に伴う村議会議員選挙は、去る七月十五日村内五ヶ所の投票所で一斉に投票が行われました。今回の選挙は、六月定例議会において議員の定数が十名から八名に削減されたこともあり少數激戦となりました。午後八時から中央公民館で即日開票が行われ、八名の議員が決まりました。

## 投票の状況

選挙別 内訳 男女別	当日の有権者数			投票者数			棄権者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	348	346	694	330	332	662	18	14	32	94.83	95.95	95.39
今回 2年7月												
前回 61年7月	476	444	920	455	437	892	21	7	28	95.59	98.42	96.96
前々回 57年7月	529	531	1060	505	513	1018	24	18	42	95.46	96.61	96.04

投票総数 六六二票  
有効投票数 六六〇票  
投票率 九五・三九%



◎総務・文教常任委員会  
委員長 谷 義明  
副委員長 三嶋 藤市  
副委員長 登 平野  
委員員登 久男

議員改選に伴う第八十六回臨時議会は、七月二十三日(月)開かれ、議長・副議長をはじめ、総務・文教と産業・経済の二常任委員会などの委員の選任が行われ、議長に登久男氏、副議長に宮原高司氏が決まりました。

さらに監査委員の選任についてなど三議案が原案どおり可決されました。

(敬称略)

新築・増築  
家屋の申告について

家屋を新築・増築及び滅失された場合には村の総務課税務係への申告が必要です。申告及びお問い合わせは総務課税務係までご連絡ください。

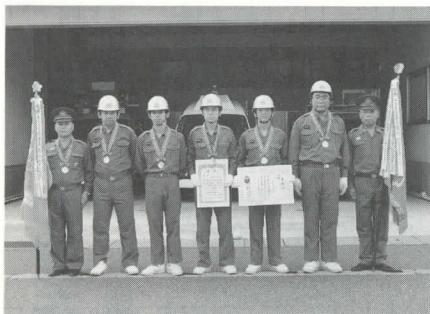
第八十六回臨時議会  
副議長に登 久男氏  
副議長に 宮原高司氏

宮原副議長 登議長

◎産業・経済常任委員会  
委員長 木嶋 政雄  
副委員長 吉川 秀夫  
委員 清水 一英  
委員 宮原 高司

◎大野・勝山地区広域行政事務組合議会  
議員登 久男  
議員宮原 高司  
議員木嶋 政雄  
議員谷 義明

◎大野地区消防組合議会  
議員登 久男  
議員宮原 高司  
議員木嶋 政雄  
議員谷 義明



消防操法技術の向上と志気の高揚を図ることを目的として、去る七月七日福井県消防操法大会が、県消防学校で開催されました。

本村からは、大野地区消防組合を代表して、和泉消防団が小型ポンプ操法の部に出席しました。

消防操法技術の向上と志気の高揚を図ることを目的として、去る七月七日福井県消防操法大会が、県消防学校で開催されました。

競技は、指揮者の合図で、ポンプにつないだホースを素早く運び、標的の火点に放水のボーズ、元の位置に片付けまるまでを競い合うもので、日ごろの訓練とチームワークと消防精神を十分に發揮、きびきびした動きを披露し、みごと優勝しました。

消防操法要員は、次

のとおりです。

指揮者 山出 時彦(団員)

ポンプにつないだホースを素早く運び、標的の火点に放水のボーズ、元の位置に片付けまるまでを競い合うもので、日ごろの訓練とチームワークと消防精神を十分に發揮、きびきびした動きを披露し、みごと優勝しました。

消防操法要員は、次

のとおりです。

指揮者 山出 時彦(団員)

## 理療実習 (針・あんま) 行われる

本年も七月十日、十一日の両日、村内六十歳以上の老人及び身体障害者を対象に福井県立盲学校の計らいにより、針・あんまの理療実習が実施されました。

この日十一時ごろ村のマイクロバスで宿泊先である老人福祉センターに引率者と実習



### ▽申し込み先

和泉村役場 観光課内

九頭竜紅葉まつり実行委員会

☎ (079) 661-2211

福井市春山一丁目一番十四号  
大野市美川町六一十八  
福井新聞社 大野支社 事業部  
☎ (079) 315-1111

大野市美川町六一十八  
福井新聞社 大野支社 事業部  
☎ (079) 315-1111

生ら二十六名が到着しました。まず、助役の歓迎のことばがあり、午後から朝日、後野地区に、又、翌一日は、上大納、下山地区に分かれて、針やあんま等が行われました。

▽募集人員 三名

審査は九月二日(日曜日)

午後一時から、福井新聞社

大ホールで行われ、選ばれ

た三人には賞金各十万円と

賞状、トロフィー、白馬一

刀彫のほか、副賞として苗

場プリンスホテル、スキー

二泊三日ご招待、ポーラ化

粧品、水仙花グラウスなど

豪華賞品が贈られます。

## 小 型 ポ ン プ 操 法 和 泉 消 防 团 優 勝 !!

### —第三十九回福井県消防操法大会—

## 第十一回九頭竜紅葉まつり ミス紅葉募集!!

申し込みは八月二十五日まで

中会場でコンパニオン役を

務めることができます。

近県の出向宣伝にも参加可能な人。希望者は住所、氏名、生年月日、職業、勤務先、趣味、特技、最終学歴を明記のうえ、上半身の写真(名刺大)を添えて二十

五日までに申し込んで下さい。

応募資格は県内在住の十  
八歳以上の未婚女性(高校  
生は除く)で同まつり期間

に

ところ

役場前

とき 八月二十八日(火)  
十時~十五時

今年二回目の献血は八月二十八日に行います。

前回(四月十一日)には八  
十四人の方にご協力いただき  
ましたが、今回もよろしくお

願いします。

応募資格は県内在住の十  
八歳以上の未婚女性(高校  
生は除く)で同まつり期間

に

役場前

とき 八月二十八日(火)  
十時~十五時

今年二回目の献血は八月二十八日に行います。

前回(四月十一日)には八  
十四人の方にご協力いただき  
ましたが、今回もよろしくお

願いします。

# 和泉の夏を満喫

## 九頭竜ふれあいキャンプ



16家族54名が参加して、協力していただいた建設省の方と共に楽しいひとときを満喫したようです。

開村式のあと、講師を交えての自然教室、楽しいバーベキューでの夕食、キャンプファイヤー、青空映画会にと和氣あいあいのうちに行われました。

九頭竜ふれあいキャンプが七月二十八日、二十九日の両日、下半原ふれあい湖畔と九頭竜キャンプ場で開催されました。

翌日は、昆虫教室や化石教室、魚のつかみどりと、自然とのふれあいを深めていました。子供達は、普段では体験できないこのキャンプに大喜びでした。

## 平成2年度 一般ミニコールティ助成事業 —財団法人自治総合センター—

本年も、宝くじから助成を受けて次の助成備品を購入していました。

◇◇助成備品◇◇  
1、サイクリング車

一人乗 二十六台

二人乗 十台

二、カラーテレビ 二台

三、ビデオ 一台

四、ビデオカメラ 受託事業収入を財源とし、コミュニティ活動を行う団体に



サンソンで  
♪ しゃんしゃん ♪  
=わいざひむかひものない=

シャンソン村運営委員会主催による「シャンソンコンサート」が

七月二十八日・二十九日アドベンチャーランド中竜会館を会場に特別ゲスト山本リンドさんが招いて盛大に開催されました。

会場には村民をはじめ、県内外からシャンソンファンが訪れステージに酔いしれていました。

五、レーザーカラオケ 一台  
六、映写機 一台  
七、座卓 一台  
十五台



サイクリング車36台



テレビ・ビデオ・カラオケ等



映写機

受付期間  
八月二十四(金)～九月六日(木)  
受験資格  
昭和四十二年四月二日から  
昭和四十八年四月一日までの  
期間に生まれた方  
採用予定数  
約六十五名

試験日

第一次 十月七日(日)  
第二次 十月八日(月)

お問い合わせ先

〒460 名古屋市中区三の丸  
二一五一一 人事院中部事務局

☎ 052-221-16838

平成2年国勢調査の  
マスコット

### 「センサスくん」登場

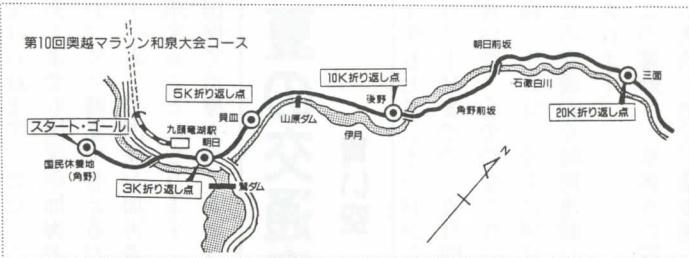


国勢調査では、生まれたばかりの赤ちゃんからお年寄りまで、すべての方が対象となります。  
今回の調査では「センサスくん」が、10月1日の調査日に向けて、新聞・テレビなどに登場し、調査への協力を呼びかけますので、よろしくお願いします。

入国警備官  
募集

# 第十回奥越マラソン 和泉大会参加者募集

・八月十四日から受け付け：



今回は第十回大会を記念して、清水国明さんのミニコンサートなど盛りだくさんの趣向が盛り込まれて、大会に花を添える予定です。八月十四日から参加申し込みを受け付けます。

## ※種目

▽二十キロの部一般男子（高校生を除く）▽十キロの部一般男子、同女子（いずれも高校生を含む）▽五キロの部四十歳以上男子、三十歳以上男子、二十九歳以下男子（高校生を含む）、一般女子（同）、中学男子▽三キロの部五十歳以上男子、三十歳以上女子、中学女子、小学生男子、同女子▽二キロの部アミリー（親子ペア）

## ※参加資格

小学生以上ならだれでも自由。ただし小・中・高校生は保護者の同意が必要。

オーブン参加は認めない。

同マラソンは、大野、勝山、和泉の奥越圏域住民の親ばくと体位向上などをを目指して毎年二市一村が持ち回りで開催している広域マラソンです。

※参加料 保険料・成績一覧表送付料を含め、小・中学生四百円、ファミリー（ペアで）一千円。

秋の奥越路で健脚を競う第十回奥越マラソン和泉大会は十月十四日（日曜日）村内の日本陸連公認コースで開催されます。

同マラソンは、大野、勝山、和泉の奥越圏域住民の親ばくと体位向上などをを目指して毎年二市一村が持ち回りで開催している広域マラソンです。

※参加料 保険料・成績一覧表送付料を含め、小・中学生四百円、ファミリー（ペアで）一千円。

円、高校生五百円、一般一千円、ファミリー（ペアで）一千円。

## ※申し込み

所定申し込み書に必要事項を書き込み、参加料を添えて申し込みます。

## ※申し込み先

和泉村朝日

和泉村教育委員会  
電話(079)811-1110

## 児童手当

知っていますか



児童手当は、日本国内に住所有する人が、次の要件に該当するときに、二番目の児童からその児童が義務教育就学するまでの間、支給されます。

一、義務教育就学前の児童を含む十八歳未満の児童

上経過した免状（希望者は十一年未満でよい）をお持ちの方は下記により書換申請をして下さい。

## 一、提出する書類等

○「危険物取扱者免状書換申請書」または「消防設備士免状書換申請書」に諸

## （新免状交付）について

免状の交付を受けて十年以上経過した免状（希望者は十一年未満でよい）をお持ちの方は下記により書換申請をして下さい。

## 二、手数料区分

- (1) 本籍(県の変更)・氏名変更
- (2) 写真書換 一、六〇〇円
- (3) (1)、(2)の同時申請

一、六〇〇円

## 三、提出先・問合せ先

○「消防試験研究センター

福井県支部

註：免状の再交付を受ける場合は「再交付申請書」に福井県収入証紙一、八〇〇円をちよう付して書換と同じ手続きをしてください。

ら五月までの月分の児童手当については前々年）の収入が、一定の額に満たないこと。

○現在、お持ちの免状の手数料区分によりちょう付してください。  
註：申請書は当支部及び各消防本部にあります。

○新免状交付

児童手当の額は、二人目の子供については、月額一、五千円、三人目以降の子供は一人につき月額五、〇〇〇円となっています。

○なお、手当の支給は六月・十二月・二月にそれぞれ前月分まで支給となっています。

また、受給者の前年中の所得額がその「限度額」を超えるときは手当の支給を停止します。

○新免状返送用封筒定形、縦二十一センチ、横九センチ程度の大きさの封筒に住所・氏名・郵便番号を記入し、六十二円切手をちよう付して下さい。

※ボラロイド写真及び規格外の写真は認めません。

国保だより

## 国保と交通事故

交通事故のように第三者の行為によってケガをした場合、次のことが大切です。

その医療費は原則として加害者が負担すべきものです。

しかし、話がこじれたり、加害者がすぐにお金を出せないようなときは、国保で治療はあくまでも国保が加害者にかわって一時立て替えるだけです。あとで国保が加害者に請求することになります。

国保で治療を受けるときは、  
一、かつてに示談を結んで加害者から治療費を受けとつていると国保は使えません。  
二、国保に「第三者行為による傷病届」を提出してください。警察の交通事故証明書なども必要になってきますので、早めに国保の係に相談してください。

三、示談は国保係に相談してからにしましょう。

## 夏の交通安全県民運動

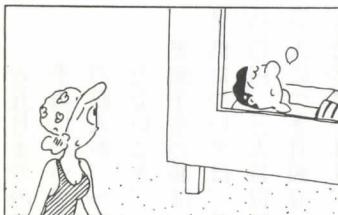
### 青い空 心でつなごう 北陸路

今年も七月二十一日から、八月二十日までの一ヶ月間、「青い空 心でつなごう 北陸路」をスローガンに平成二年夏の交通安全県民運動が実施されます。

この運動は、夏休みの開放感や飲酒、過労、暴走運転等から生ずる夏期特有の交通事故の多発が予想されるため、

県民一人ひとりが正しい交通ルールと交通マナーの実践に

★歩行者、自転車利用者（特に子供と高齢者）の交通事故防止  
★自動二輪車・原動機付自転車の交通事故防止



努め、県民総ぐるみで交通事故防止の徹底を図ることを目的とし推進するものです。

運動推進の重点は、次のことです。  
国民年金制度とは、農林漁業・商業などの自営業やサービス業などに従事する人、また十四回国民年金作文コンクール」を実施しています。

応募方法：学校名・学年・性別・氏名を記入し、各中学校でとりまとめて応募していただくな、県厚生部国民年金課企画係（〒九一〇福井市大手三丁目十七一）

あて直接応募してください。  
応募締切り：平成二年九月七日（月）必着

名前 住所 年齢  
山口仙太郎 下山 87歳  
梅坪フクエ 下半原 66歳

▲おくやみ  
てつよし  
哲慶くん  
まよ  
真世ちゃん  
（直記くんの写真紹介は次号でします）

年金の支払機関変更  
むやみな変更は  
控ましよう

年金の支払機関変更

年金の受取先は、通常住所が変わった場合に変更されるものです。

受取先だけをむやみに変更しますと、年金の支払日に年金が受けられなかつたり、受取りが遅れたりすることがあります。

この機会に、親子そろって年金の意義について話し合い、理解を深めてはどうですか。

応募要領は次のとおりです。

名前 保護者 続柄 住所  
三嶋 真世 政昭 次女 後野  
吉村 直記 昌巳 次男 朝日  
哲慶 航聰 長男 朝日

▲おめでた  
人のうごき（敬称略）  
八月分届出分